

明るい選挙 啓発作品

最優秀



これからの選挙について

中学二年 中澤裕子

町選挙管理委員会と町明るい選挙推進協議会では、中学生を対象に、明るい選挙の推進に役立つ作文を募集しました。その結果、46点の応募があり、その中から最優秀1点、優秀4点、計5点の入選が決まりました。今回から5回にわたり、入選した5点の作文を順次紹介いたします。

選挙が始まる時期が近づくと、町内には、立候補者の顔写真がはられ、町中にその人たちが宣伝するための車が目立ちます。それぞれの立候補者の演説も、みんなが自分を選んでくれるようにと、一生懸命やっている姿を見かけます。

私は、まだ未成年で、選挙権も与えられていません。選挙のこともよく知りませんが、新聞や雑誌などに、「〇〇候補者が買収を！」などという記事が目につき、正しい、明るい選挙が行われていない事がわかります。買収をやっているという記事は、毎回、毎回、増えていくようであり、私は、選挙について考えてみようと思いました。

どのように行おうか、具体的な意見聞き、その意見で、自分が賛成したもの投票するのが本当だと思います。お金や品物で、つられたりするの、投票者としても失格でしょう。自分が賛成できる政治を行ってもらうには、買収などをする立候補者には決して投票しないことです。「千葉三区」といえば、その買収で有名な区です。私たちの住んでいる所を買収で有名だと言われてもいいのでしょうか。「千葉三区」というと、皆、いい顔はしません。きっと、頭に「買収」という文字が浮かび出るのでしょうか。

正しく、明るい選挙を行うためにも、これからの選挙を、厳しい眼でみる事が大切だと思うのです。私達の政治を、動かす任務を果たすその政治家が、「買収」という悪い事をし私達の上に乗って動くのです。そういう悪い政治家を出したのも、みな、品物やお金でつられて投票してしまった私達の責任ともなるのです。これからは、お金や品物でつられずに、渡してきたら、つき返すぐらいの事は、してほしいと思います。そして、自分の賛成の意見を出してきた人に、迷わず投票したいものです。そして、「千葉三区」という言葉がでたら、「正しい選挙をしている地区だ。」昔とは、ずい分変わって、今では、すごくいい地区になった」と言われたいです。今までいわれてきた事を返上できるように、みんな、正しく明るい選挙をしましょう。今まで、ちよつとした心から、品物やお金をもらって、投票してしまつた人は、これからの選挙を、正しく行いましょう。

○とき 1月14・21・28日
○ところ 中央公民館 談話室
(午後1時半〜午後4時半)
※電話でも相談に応じます。
(内線69)

教育相談

○とき

1月14・21・28日
○ところ 中央公民館 談話室
(午後1時半〜午後4時半)
※電話でも相談に応じます。

行政相談(第4)

○とき 1月23日
○ところ 中央公民館



お知らせコーナー



1月の各相談室の開設日は、次のとおりです。お気軽にご利用ください。

健康相談(第2・4火曜)

1月14日(火) 大総会館
1月28日(火) 文化会館
(午後1時半〜午後3時)

※40歳以上の方は、健康手帳をご持参ください。

被爆者二世 健康診断を行います

日本公衆衛生協会では、被爆者二世に対する健康診断を実施します。希望される方は、次の方法でお申込みください。
■対象者 両親のどちらかが原爆被爆者である方
■実施期間 1月16日〜2月15日
■申込締切 1月13日
■申込方法 郵便または電話で宛先は、〒260-091 千葉市市場町1-1 千葉県衛生部保健予防課 住所・氏名・生年月日を記入 健康診断希望と明記
※詳しくは、当衛生部保健予防課(☎0472-22284)へ

危険です！ さわらないで

切れた電線を見つけたら、電線にたこが絡みついた時は、下記へ連絡ください。

東京電力(株)東金営業所
☎04755 40151